

II 調査結果

1. 我が国における実態調査の結果

1) 調査の目的・対象・方法・期間など

a. 目的

「女性のトラフィッキング」問題の実情について検討するため、我が国の飲食店や風俗店でホステスとして稼働させられたり、売春を行わされるなど性的に搾取されている女性の実態について検討する。

b. 調査対象者

調査対象は売春・風俗関係事犯に関与した以下のイ．ロ．ハに該当する外国人女性 257 人。

イ． 売春・風俗関係事犯に関与した外国人女性で、出入国管理及び難民認定法違反(第 65 条の刑事訴訟法の特別対象者も含む)、外国人登録法違反、売春防止法違反、風俗営業等の規則及び業務の適正化等に関する法律違反等で逮捕した者。

ロ． 売春・風俗関係事犯に関与した外国人女性で、入国管理局との合同摘発等により、出入国管理及び難民認定法第 62 条に基づき法務省入国管理局に通報し引き渡した者。

ハ． 売春・風俗関係事犯に関与した外国人女性で、日本人配偶者等在留資格があり、上記イ．ロ．以外の者。

c. 調査期間

平成 11 年 9 月 1 日から同年 11 月 30 日。

d. 調査地域等

警視庁、茨城県、千葉県、神奈川県、大阪府の各都道府県警察で取り扱った前記対象事犯の外国人女性。

e. 調査方法

外国人女性の取り調べに従事した担当者、同補助者が聴取結果に基づき調査票を作成した。

f. 調査内容

対象の外国人女性の身上等、日本への渡航関係について、入国後の行動などに関する 36 項目の質問紙調査を行った。

g. 集計

外国人女性の実態について質問項目の単純集計を行い、売春の強制等の項目を中心に質問項目間のクロス集計を行った。

2) 対象者の国籍・身上など

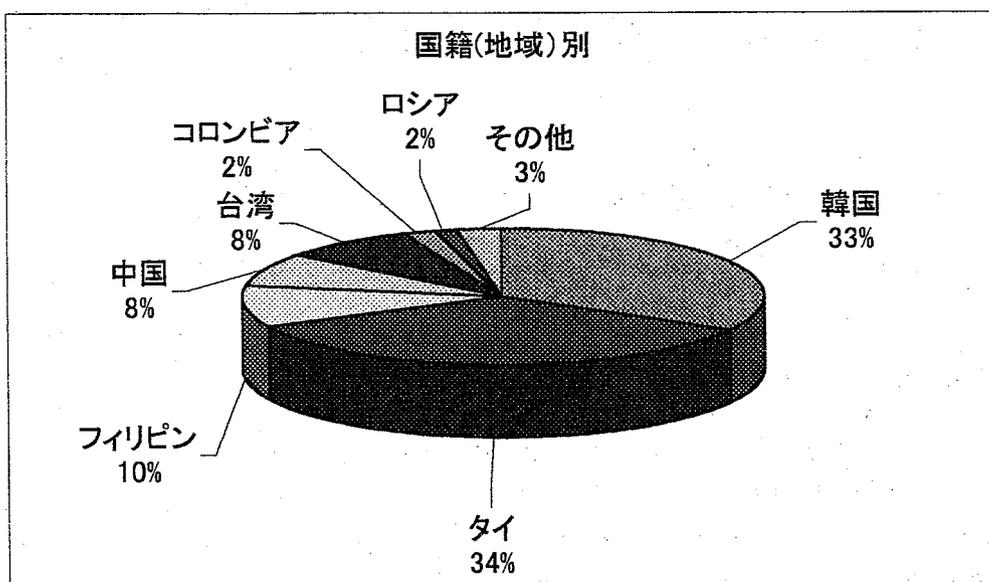
a. 都道府県別内訳

都道府県別内訳は、警視庁 59 人 (23%)、茨城県 57 人 (22%)、千葉県 61 人 (24%)、神奈川県 51 人 (20%)、大阪府 29 人 (11%) であった。

b. 国籍 (地域)

タイ人が 88 人 (34%) と最も多く、ついで韓国人が 86 人 (33%)、フィリピン人が 26 人 (10%)、台湾人が 21 (8%)、中国人が 20 人 (8%) などである。

【国籍・地域別】



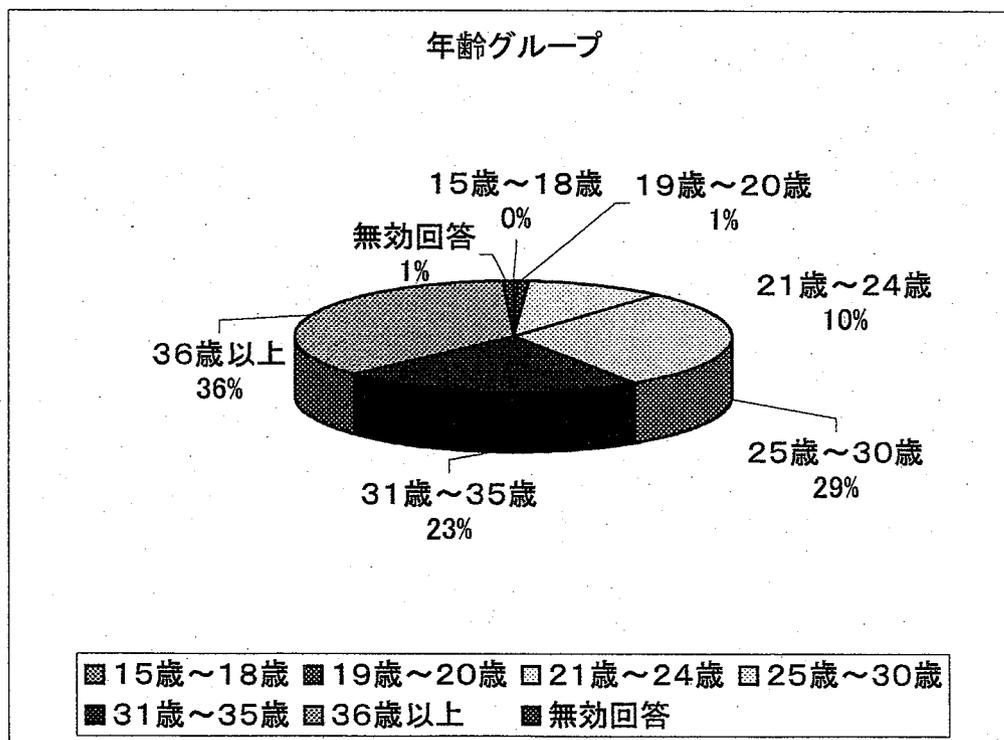
c. 稼働店舗

外国人女性が稼働していた店舗は、スナックが 94 人 (36%)、性的サービス店が 80 人 (31%)、バー・キャバレーが 40 人 (16%)、売春クラブが 15 人 (6%) などである。

d. 年齢

年齢別構成は 36 歳以上が 93 人 (36%) と最も多く、31~35 歳が 58 人 (23%)、25~30 歳が 75 人 (29%)、21~24 歳 26 人が (10%) などとなっている。

【年齢別】



3) 渡航過程について

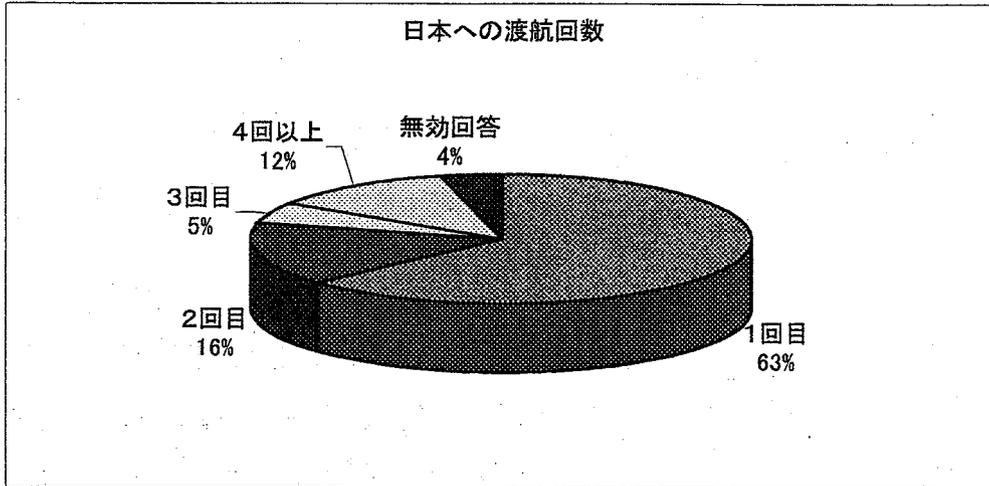
a. 日本への入国年など

日本へ入国した年は 1995 年以前が 96 人 (37%) と多い。また、入国港は成田空港が 192 人 (75%) と多い。

b. 日本への渡航歴

日本への渡航歴は1回目が162人(63%)と多いが、2回目が41人(16%)や4回目以上が31人(12%)など複数の者も少なくない。

【日本への渡航回数】



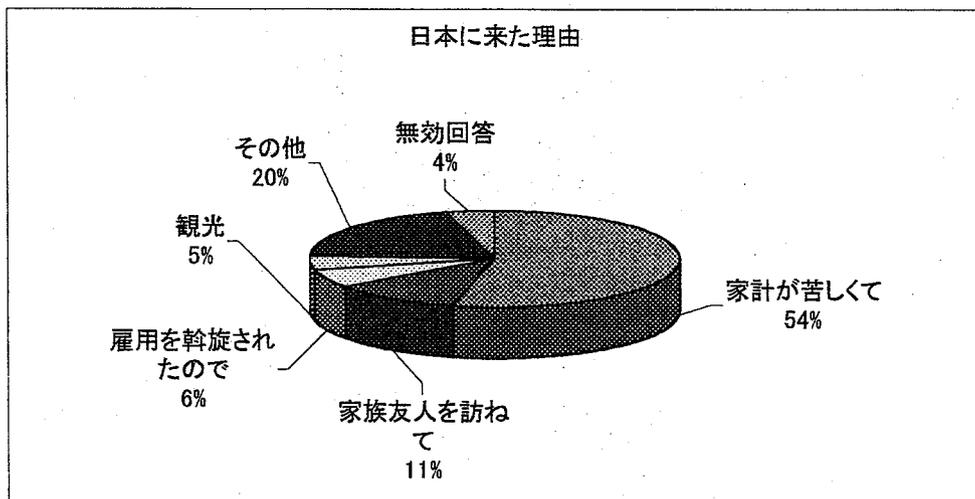
c. 今回入国時の在留資格

今回入国の在留資格は短期滞在が157人(61%)と多く、他には定住・永住者33人(13%)、興行と不法入国の各14人(5%)などがある。

d. 日本に来た理由

日本に来た理由は、家計が苦しくて(金ほしさに)が138人(54%)と最も多い。

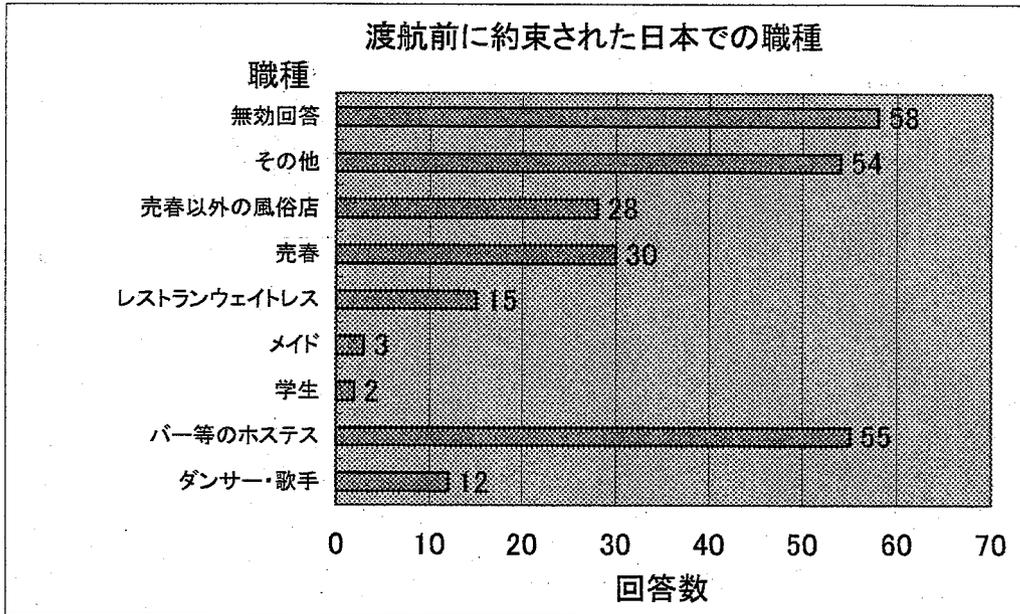
【日本に来た理由】



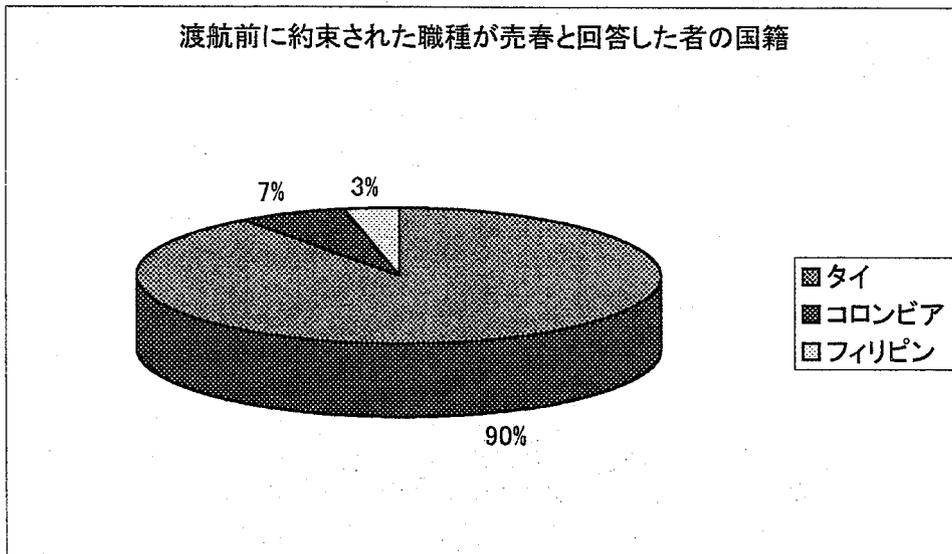
e. 渡航前に約束された職種

渡航前に約束された日本での職種（仕事）はバー・スナック等のホステスが 55 人（21%）と最も多く、次いで売春が 30 人（12%）、売春以外の風俗店が 28 人（11%）となっている。売春という回答のうちタイ人は 27 人で全体の 90%である。

【渡航前に約束された日本での職種】



【渡航前職種が売春の者の国籍別】



f. 職の斡旋者

日本での職の斡旋者は、友人が 75 人 (29%) と多く、次いで、エージェント (ブローカー)・興行主が 44 人 (17%) である。約束の職種が売春という場合の 30 人のうち 9 人はエージェント等が斡旋している。

g. 入国費用

入国に際しての費用は 50 万円未満が 100 人 (38%) と多いが、他方、200~400 万円が 35 人 (14%)、400 万円以上が 14 人 (5%) いる。この 200~400 万円と 400 万円以上の費用がかかった 49 人のうち 45 人はタイ人である。

【入国費用】

